

No. 69

3月定例会

令和4年5月23日発行

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果・議会構成	3~4
代表質問	5~7
一般質問	8~12
委員会報告	13~15
議会活動日誌・編集後記	16

やまなし

# 市議会

だより

総額201億8,200万円とする令和4年度一般会計予算など40案件を可決しました。



## 令和4年4月24日 山梨市駅南口広場 供用開始

県道山梨市停車場線よりアクセスが可能となる南口広場は、送迎用駐車場9台、乗降場7か所を備え、バリアフリーにも配慮した安全で利便性の高い広場として新たに整備されました。

# 3月 定例会 の概要

市長から提案された条例改正、令和3年度一般会計補正予算、令和4年度一般会計予算などの審議を行いました。

## 議案第9号

### 令和3年度山梨市一般会計補正予算（第10号）

コロナ対策と併せ、自治事務として実施してきた各種事務事業の決算体制に向けた事業費の見直しによる補正予算であり、歳入歳出予算からそれぞれ5665万円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ229億1978万円にするものです。国の補正予算第1号の関連事業費の追加として、県営急傾斜地崩壊対策事業負担金730万円、橋梁長寿命化及び耐震化事業費750万円、農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業費36万円、畑地帯総合整備事業経費9125万円、決算体制に向けての事業費の見直しによる追加補正は、重度心身障害児者医療費助成事業189万円余、障害者自立支援介護等給付事業経費391万円余、特定教育・保育施設運営事業経費8120万円余、特別保育事業経費515万円余、活性化事業特別会計繰出金2203万円余などが主なものです。なお、新型コロナウイルス対策として、本市への限度額が示されている新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金については、対象事業費の確定に伴い、それぞれの充当額を変更し、ふるさと納税寄附金については、今年度予算における最終見込額を30億円として1億円追加します。

## 議案第19号

### 令和4年度山梨市一般会計予算

対前年度比10・31%の大幅な増額となる総額201億8200万円であり、これは新型コロナウイルスワクチン接種関連経費の増額や、

ふるさと納税寄附額が大幅に伸びたことに伴う歳入歳出予算の増額が大きな要因となっています。歳入については、市税全般で対前年度比3%増の総額38億926万円余、地方交付税は対前年度比0・92%減の53億6000万円、ふるさと納税寄附金は対前年度比87・5%増の15億円を見込んでいます。歳出の内、総務費はふるさと納税寄附額の大幅な伸びに伴う経費の増額や、職員一人一台パソコンの入れ替えなど、対前年度比34・19%増の総額33億9131万円余、民生費は光明保育園舎整備に係る補助金や、障害児に対する自立支援介護給付費等の伸びなどを見込み、対前年度比5・56%増の総額59億8562万円、衛生費は新型コロナウイルススワクチン接種対策事業費や簡易水道事業会計への繰出金の増額などにより、対前年度比6・49%増の総額4656万円余、農林水産業費は継続事業となっている畑地帯総合整備事業について、国の補正予算第1号の成立に伴い、一部事業費を前倒ししたものの、農村地域活性化農道整備事業費を新規事業として追加したことなど、対前年度比5・42%増の総額6億785万円、土木費は各地区からの要望に因應するための道水路維持管理経費を増額したものの、最終年度となる小原東・東後屋敷線第2期道路改良整備事業経費や山梨市駅南地域整備事業経費の減額などにより、対前年度比12・1%減の総額16億2664万円余、消防費はアナログ周波を使用している牧丘地域内の防災行政無線デジタル化更新事業について、コロナ禍による激変緩和措置で使用期限が延長となったため、改めて更新内容を見直すことなどにより、対前年度比18・14%減の総額7億6788万円、教育費はGIGAスクール関連事業費や特別支援を必要とする児童生徒に対する特別支援員の増員、小中学校における教材費無償化に関する経費、机・椅子の更新事業、社会教育費における旧牧丘総合会館の解体事業など、対前年度比13・13%増の総額16億3199万円余などが主なものです。

# 令和4年3月定例会議案等審議結果

3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：議案に賛成 反：議案に反対 棄：棄権）

議案 番号	件名	議員名															審 議 結 果	
		土 屋 裕 紀	宮 川 真 有	遠 山 雄 二	萩 原 弥 香	深 沢 敏 彦	糠 信 平	藤 巻 豊 彦	星 野 洋	古 屋 弘 和	三 枝 正 文	武 井 寿 幸	木 内 健 司	村 田 浩	小 野 鈴 枝	飯 島 力 男		岩 崎 友 江
第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度山梨市一般会計補正予算（第9号））	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第2号	山梨市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第3号	山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び山梨市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	山梨市個人情報保護条例及び山梨市特定個人情報保護条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	令和3年度山梨市一般会計補正予算（第10号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	令和3年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	令和3年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	令和3年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	令和3年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第14号	令和3年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第15号	令和3年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第16号	令和3年度山梨市水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第17号	令和3年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第18号	令和3年度山梨市下水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第19号	令和4年度山梨市一般会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第20号	令和4年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第21号	令和4年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第22号	令和4年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第23号	令和4年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第24号	令和4年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第25号	令和4年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第26号	令和4年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

議案番号	議案名	議員名															審議結果		
		土屋裕紀	宮川真有	遠山雄二	萩原弥香	深沢敏彦	糠信平	藤巻豊彦	星野洋	古屋弘和	三枝正文	武井寿幸	木内健司	村田浩	小野鈴枝	飯島力男		岩崎友江	向山輝
第27号	令和4年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	令和4年度山梨市簡易水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	令和4年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	令和4年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第31号	山梨市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第32号	令和3年度山梨市一般会計補正予算（第11号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第33号	副市長の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第34号	固定資産評価員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第35号	教育委員会教育長の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第36号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	適任と認める
山議案第1号	ロシアによるウクライナへの侵略戦争に断固抗議する決議について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
山議案第2号	ロシアによるウクライナへの侵略戦争に断固抗議する意見書の提出について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
山議案第3号	山梨市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

## 新しい議会構成決まる

令和4年3月定例会において、各委員会の委員の選任等が行われました。各常任委員会、議会運営委員会及び組合議会議員の構成は下表のとおりです。

<p>◎委員長 ○副委員長</p> <p>◆総務常任委員会</p> <p>◎村田 浩 ○木内健司</p> <p>藤巻豊彦 古屋弘和</p> <p>三枝正文 飯島力男</p>		<p>◎委員長 ○副委員長</p> <p>◎建設経済常任委員会</p> <p>◎星野 洋 ○小野鈴枝</p> <p>矢崎和也 遠山雄二</p> <p>萩原弥香 武井寿幸</p>		<p>◆教育民生常任委員会</p> <p>◎岩崎友江 ○深沢敏彦</p> <p>土屋裕紀 宮川真有</p> <p>糠信平 向山輝</p>		<p>◆議会運営委員会</p> <p>◎古屋弘和 ○村田 浩</p> <p>星野 洋 三枝正文</p> <p>武井寿幸 向山輝</p>		<p>◆組合議会議員</p> <p>〈東山梨行政事務組合議会議員〉</p> <p>宮川真有 遠山雄二 萩原弥香</p> <p>星野 洋 武井寿幸 村田 浩</p> <p>小野鈴枝 岩崎友江</p>		<p>〈峡東地域広域水道企業団議会議員〉</p> <p>矢崎和也 深沢敏彦</p> <p>三枝正文 飯島力男</p>		<p>〈山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員〉</p> <p>土屋裕紀</p>		<p>〈甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員〉</p> <p>古屋弘和 向山輝</p>	
日本共産党	公明党	市民クラブ	尚志会	新翔会				<p>市議会では、所属政党や主義主張を同じくする議員が集まって会派を結成し、活動を行っています。山梨市議会では左記の会派等が結成されています。</p> <p>（○は会派代表者）</p>							
○糠信平	○木内健司 萩原弥香	○村田浩 小野鈴枝 深沢敏彦	○向山輝 岩崎友江 飯島力男 星野洋 藤巻豊彦	○土屋裕紀 古屋弘和 武井寿幸 三枝正文 矢崎和也	遠山雄二	宮川真有									



**問** 新年度予算の新たな取り組みについて

市民生活に影響を与える新型コロナ対策について、具体的にどのような措置を講じていくのか。

市長 高木晴雄

**答** 令和4年度は、ワクチン接種体制整備事業の関係予算を計上した。このほか、コロナ禍における基礎的な学習のサポートなどを含む「教育支援体制整備事業」を引き続き実施し、新年度においても市民生活を守り、市民の求める対策を講じていく。

**問** わが市の具体的な事業者支援について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、あらゆる業種が大規模な経済的打撃を受けている。今後の市内事業者に対する具体的な支援策について

伺いたい。

商工労働課長 大沢和洋

**答** 国から示された交付限度額2億4000万円余を最大限活用し、各種対策・支援策を実施する。国や県の動向を注視する中で事業内容を検討し、補正予算で追加する考えであり、現段階では具体的支援策を示すことはできないが、適時的確な事業者支援を積極的に実施していく。

**問** デジタル推進の実施例について

広報や市からの郵送物などをデジタル化することで、各区役員・職員の業務の軽減、郵送物等の経費削減など、多くの利点があると考える。市内全戸へのデジタル配信とネット環境の整備について、試験運用からはじめ計画的にシフトできないか、見解を伺いたい。

**答** 現在、パソコンやスマートフォンからも情報が入手できるよう、広報のデジタル配信を行っている。今後引き続き、市民へ確実に情報提供を行うべく、広報等の全戸配布を行うしつつ、デジタル配信の活用による利便性の向

上、及び印刷・運送経費の削減に努めていく。また、誰一人取り残さないよう、デジタル利用が困難な環境にある市民への対応が必要であると考えているため、今後、公費によるネット環境整備支援の在り方について検討していく。

**問** 「山梨市公共下水道接続指導要綱」の制定と「山梨市下水道加入促進補助金交付要綱」の改正について

①指導要綱制定の目的について。  
②補助金交付要綱の改正について。

下水道課長 佐藤美仁

**答** ①様々な理由により、下水道の供用開始後も長期にわたって未接続の建物がある中で、生活雑排水による水質悪化や悪臭などの苦情・相談が寄せられている。このため、出来る限り速やかに接続していただくよう要綱を制定し、接続指導を行うものである。

②供用開始1年目に工事を行う場合の上限額を20万円に増額し、供用開始2年目に工事を行う場合には上限額10万円、要綱制定前の平成23年度以前に供用開始となった区域の方が接続工事を行う場合には上限額5万円とする要件を新たに追加した。また、制度期限についても、来年度から5年間延長する。

**問** 小規模小学校の統合について  
岩手小学校の統合問題について、学校やPTA、地域などの現場の声をどのように受け止めているのか伺いたい。

教育長 澤田隆雄

**答** 児童生徒数に応じて学校の在り方を検討する必要があるが、学校の教育の場としての役割だけでなく、学校の持つ地域的な意義等も考慮する中で、保護者や地域の考えを尊重し検討を進めていくことが重要であると考えている。

〈その他の質問〉

- 脱炭素先行地域における具体的な本市の取り組みについて
- 介護者である家族が新型コロナウイルスウィルス感染症に感染した場合の在宅要介護者への対応について
- デジタル推進の体制整備について
- 文化によるまちづくりについて



**問** 令和4年度当初予算について  
予算規模として本市発足以来最高額となる201億8200万円

の予算は、市民生活の向上に取り組む姿勢であり、大いに期待するところである。

①市長の市政運営方針の重要施策について。②過疎地域に新たに65市町村が増えたことによる過疎対策事業債の配分への影響について。

市長 高木晴雄

**答** ①7つの政策ビジョンに基づく重点策として、ワクチン

接種対策事業に1億5700万円、子ども医療費窓口無料化事業に1億5700万円、不妊治療等助成事業に570万円、農業次世代人材投資事業に2200万円、小中学校教材費無償化事業

に4820万円、地元要望生活基盤集中整備事業に3060万円余などを手厚く予算措置した。

②本市では、牧丘・三富地域が指定されている。ハード面については増加による影響は少ないと考えているが、ソフト面については、発行限度額が抑制されることにより、牧丘・三富地域のバス事業や観光関連事業の再構築を検討する必要がある。

**問** 子宮頸がんワクチン（HPV）  
予防接種について

2013年4月より小学校6年生から高校1年生の女子を対象に定期接種が行われたが、ワクチンの副作用により、予防接種は頓挫した。厚生労働省は、令和4年4月から接種を再開することであるが、以下3点伺いたい。

①HPVワクチン接種の予防効果、副反応リスクの周知、保護者の理解などについて。②接種の機会を逃した人への対応と対象者の範囲について。③HPVワクチン接種後の副反応による健康被害について。

健康増進課長 矢崎貴恵

**答** ①接種対象者やその保護者に正しい情報が記載されたリーフレットの配布、及び広報やHPでの周知、保健師による個別相談への対応などに努めていく。

②救済措置としては、当面無料で接種を受けられる「キャッチアップ接種」が行われ、平成9年度から平成17年度生まれの方が対象者である。③接種後、極稀に健康被害が起きることが報告されているため、国の予防接種健康被害救済制度が適用される。万が一、健康被害が発生した場合には、市が窓口となって申請を受け付け、この制度に基づき、丁寧かつ迅速に対応していく。

**問** 乾徳山における山岳観光の取り組みについて

近年の登山ブームにより、乾徳山において駐車場不足が発生し、徳和区に迷惑をかけている状況である。

①駐車場不足の対応の進捗状況について。②乾徳山での山岳事故の発生件数と原因について。③山岳観光に対し、遭難対策を含めた環境整備について。

観光課長 角田弘樹

**答** ①駐車場整備のための現地測量と詳細設計を実施し、普通自動車50台分の駐車場として、

秋の供用開始を目指している。②6月から8月までで合計7件発生している。原因は、単独登山者による道迷いや転倒・滑落などの事故が多く見受けられる。③警察署や山岳救助隊と合同で安全点検を行い、看板・誘導テープの増設などを行っている。また、環境省と協議を重ね、全ての鎖場の鎖を取り替えていただいた。

＜その他の質問＞

○「第2次山梨市まちづくり総合計画」次期中期計画の策定について

○新型コロナウイルス感染症の第6波について

○ふるさと納税の推移について

○職員の人材育成について

○防災行政無線の定時チャイムについて

○コロナ禍における教員の勤務の多忙化・子どもへの心のケアについて



▲乾徳山



**問** 令和3年度と令和4年度の予算について

①令和3年度の市税収入が当初予算と最終現計予算を比較して増加する理由、及び市税全般の収納状況について。

②ガバメントクラウドファンディングについて。

市長 高木晴雄

**答** ①新型コロナウイルス感染症に伴う影響を考慮し、市税全般の減額を見込んで当初予算を

編成したが、懸念された程度の調定の落ち込みが無く、特に法人市民税は、最終現計予算において増額となった。また、新型コロナウイルス感染症による収納への影響も比較的少なく、1月末時点で前年同期とほぼ同率となっている。

②自治体がプロジェクト実行者

として立ち上げるクラウドファンディングであり、ふるさと納税の仕組みを利用して出資を募ることから、同様の寄附控除が適用される。寄附者が寄附金を通して、プロジェクトに参加するところに大きな意義があり、今後、本市が進めようとしている様々な取り組みに対し、この制度の活用を積極的に検討していく。

**問** デジタル田園都市国家構想への取り組みスタンスについて

①構想を先取りする形での情報政策部署の設置について。

②県の「二拠点居住事業」、国の「デジタル田園都市国家構想」、及び本市総合戦略施策との関連性について。

市長 高木晴雄

**答** ①コロナ禍で顕在化した都市部における過密化リスクが、

多くの国民に認識され、地方への関心が高まっている。こうした中、デジタル技術を活用し、地方の活性化と持続可能な地域社会を目指すのが「デジタル田園都市国家構想」である。本市では、来年度に機動的・機動的に組織が機能するための機構改革に向けた検討を行

う予定であり、デジタル化の推進を含めた情報政策部署の設置については、取り組みを加速させるべく明確に位置付けて機能強化していく。

②第2期総合戦略に基づく取り組みは、県の推進事業や国の国家構想ビジョンと同じであるため、国が用意する各種交付金をフル活用し、全ての市民がデジタル化の恩恵を享受できる基盤づくりと体制の強化を図っていく。

**問** ふるさと納税事業の推進拡大について

①令和3年度のふるさと納税寄附受入件数について。

②峡東3市における平成30年度から令和2年度の納税額の推移と分析、及び今後の本市の事業推進について。

市長 高木晴雄

**答** ①2月末日現在、昨年度を10万件ほど上回る24万3684件となっている。

②過去3年間において、フルーツの一大産地である峡東3市の納税額は急激に伸びている。これは返礼品の品揃えを増やし、ポータルサイトを複数活用するなどした結果、峡東地域の果樹ブランドが高く評価を得たことによるものと捉えている。本市の事業推進にあたっては、今後更に寄附額を増加

させるためにも、寄附の使い道をより具体的に公表するなど、寄附者が本市の各種事業に携わっていることを感じて愛着を持っていただけるような取り組みを研究し、寄附者の確保に努めていく。

＜その他の質問＞

○農業の振興策について

○「旧保健農園ホテル・フフ山梨」の優先交渉権者について

○キルギス共和国との国際交流事業について

○長寿社会の健康寿命と予防医療について



▲キルギス大使館訪問



小野 鈴枝 議員

市民クラブ

**問** ヤングケアラー問題について  
ヤングケアラーは、本来大人が担う家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされている。この問題について、本市の見解を伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** 県では昨年12月にヤングケアラー支援ガイドラインを独自に策定した。本市においてもこのガイドラインを参考に、中核となるセクションを確立させた後、学校関係支援者であるスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、地域福祉支援者である地域包括・居宅介護支援事務所、障害者相談、支援事務所、子ども食堂、民生委員、児童相談所など、ヤングケアラー対応フローを作成していくための体制を整備したいと考えている。

**問** 山梨市駅南口広場のオープン後の県道交差点の安全対策について

本年4月24日に山梨市駅南口広場がオープンするが、東側から南

口広場への進入道路、及び踏切のある交差点について、いずれは県道完成とともに信号機が取り付けられると思うが、危険な箇所である。信号機ができるまで、どのような対策を考えているのか伺いたい。

都市計画課長 古屋 亨

**答** 南口広場の利用開始後に岩小学校西通り線、及び県道との交差点は、県施工分と本市施工分の工事が完成しないため、暫定での供用開始となる。この交差点については、県及び日下部警察署と現地確認や協議を行い、歩行者の安全確保を最優先に考えた形態としている。具体的な安全対策としては、交差点に信号機が設置されるまでの間、横断箇所へグリーンベルトの設置や、必要箇所へ注意看板などを設置するなど、今後の工事の進捗状況により、その都度、現場を確認した上で安全対策を講じていく。

〈その他の質問〉

- 公立保育園における障害児保育について
- 小学校の「教科担任制」について



▲駅南口広場県道交差点



村田 浩 議員

市民クラブ

**問** 花火大会実行委員会の組織見直しについて  
実行委員会の体制を見直し、市の夏の観光の目玉の一つとして育てて行けたらと考えるがいかがか。

市長 高木晴雄

**答** 第7回大会から山梨市商工会が先頭に立ち、市内の商業振興と、消費者への感謝の思いを込めた花火大会として実施してきた。今日まで開催にご尽力をいただいた関係者の方々に深く敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。山梨市商工会長から市に対し、「笛吹川県下納涼花火大会実施体制の見直しに関する要望書」が提出されたことを受け、市では庁内関係課で構成する「事務局移管に係る検討会」を組織した。これまでの花火大会の趣旨や目的を踏まえ、観光振興としての位置付けも含めた中で、伝統ある笛吹川県下納涼花火大会が、多くの人が期待され、喜ばれるイベントとなるよう、望ましい組織体制を早期に検討していく。

**問** 通学費用の補助金の打ち切りについて

①制度利用者の人数と補助金総額について。②市の財源で卒業するまで補助することはできないか。

政策秘書課長 日野原大城

**答** ①「公共交通利用通学者支援補助制度」は、県外への進学を契機とした転出抑制効果を検証するため、平成29年度から令和4年3月末までの実証事業として開始された。延べ291名、実人数にして177名の学生に利用され、補助金額の合計は2440万円余となっている。②今年度末までとっていた県の事業実施期間については、3年間の延長が表明され、制度利用者からは、本事業の再実施を望む声も多く届いている。事業の目的達成により近づく形で事業構築等も含め、本事業に係る今後については、今一度検討していく。

〈その他の質問〉

- 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の支給について
- 18歳未満の新型コロナワクチン接種について





藤巻豊彦 議員

尚志会

**問** 伝統的な甲州式ブドウ棚の継承事業について

世界農業遺産認定の審査のポイントにもなっている甲州式のブドウ棚による独自の栽培技術は、世界的に見ても誇るべき栽培技術であり、この伝統的な甲州式ブドウ棚栽培技術を次世代に継承していく責任があると考える。

①老朽化したブドウ棚等の補修維持に対する助成について。

②ブドウ棚施工職人の人材育成や確保等に対する助成について。

市長 高木晴雄

**答** ①甲州式ブドウ棚による栽培は、日本農業遺産、また

世界農業遺産の重要な構成資産となっており、次世代に継承していくべき大切な農業資産である。今後、甲州式ブドウ棚による栽培と、更なる生産基盤の強化のため、必要な支援事業を検討していく。

②伝統技術を継承する人材の育成及び確保のための必要な支援に

ついて検討していく。

**問** モモせん孔細菌病防除に対する継続的な補助について

モモせん孔細菌病は、感染地域全体がまとまって駆除をする必要があり、病原菌を終息させるためには数年間を要する粘り強い継続的な対策が必要ことから、市では令和3年度まで継続してモモせん孔細菌病の薬剤購入についての補助事業を行ってきた。

①令和3年度のモモせん孔細菌病の発生状況について。

②今後も、モモせん孔細菌病に対する薬剤の購入補助を継続していく予定はあるか伺いたい。

農林課長 中村裕機

**答** ①一部の圃場で発生がみられたが、発生箇所は限定的であったと認識している。

②令和3年度の発生状況を見る限り、病気の発生は抑えられていると考えられるが、現時点で終息しているかの判断は困難であるため、今後も発生状況を注視し、必要な支援について検討していく。

〈その他の質問〉

○新規就農者農業用機械購入補助金について

○農業委員会による農地情報タブレット導入について



遠山雄二 議員

新翔会

**問** 旧山梨市役所跡地活用検討委員会について

本市の未来を担う子ども達のためにも、地域の環境にあった持続的な取り組みが求められている。地域の宝である子どもを育てる体制づくりを進めるとともに、安心して子どもを生み育てる環境づくりと、旧市役所跡地を軸とする子育て支援(屋内遊具場、万力公園、近隣の地域にない資源(動物園)を活かして地域一体型により「多くの子どもが遊び、母親が相談できる場として整備し、市内の子育て環境を整えて」子育てに関するテナント誘致を含めて、これからの若い世代を意識した、わくわくするような街として地域活性化を図られることが期待される。

跡地活用検討委員会はどのようなメンバーで構成され、どのようなスケジュールで進められるのか伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** 大学関係者、商業・経営関係者、住民代表者等の合計11名で構成する予定である。第1回目の会議を3月に開催し、8月頃には中間報告を示す予定である。

**問** 万力公園にもっと子どもが楽しめる創意工夫を

動物広場の今後の方針について。

都市計画課長 古屋 亨

**答** 子ども達を中心に、来園者に喜んで頂けるようプレーリードックなどの小動物を新たに加える。

**問** ふるさと納税について使い道を具体的に公表して欲しい

市HPにおいて、取り組んでいる事業のPRを含めた工夫が必要と考えるが、見解を伺いたい。

地域資源開発課長 磯村賢一

**答** 制度の目的である「ふるさと応援税制」の趣旨を鑑み、本市の取り組みを応援いただけるよう、周知方法を検討していく。

〈その他の質問〉

○世界農業遺産認定を活かしたふるさと納税による峡東地域連携施策の提案



鎌信平 議員  
日本共産党

**問**

核兵器での威嚇について  
ウクライナへの侵略行為にあたり、ロシアは核兵器で世界の諸国を威嚇するという許されない横暴を行ったが、核兵器廃絶平和都市宣言をしている本市の市長として、コメントを求める。

市長 高木晴雄

**答**

ウクライナへの軍事侵攻は、重大な主権侵害であるとともに、国連憲章に違反した行為であり、断じて容認できない。核兵器使用の可能性を示したロシアに対し、核兵器廃絶平和宣言都市である本市としても厳重に抗議の意思を表明する。軍の即時撤退を強く求め、平和が戻ることを強く願う。また、本市にもウクライナ出身者が居住していることから、本人の意向を確認しつつ、必要な支援を行っていきたいと考えている。

**問**

軽度・中等度の難聴者への補聴器購入助成制度について  
補聴器の普及率が他国に比べて低いのは、公的補助の有無も要因

の一つと考えられる。より多くの難聴者の苦難軽減のために、全年齢を対象とした軽度・中等度難聴者への補聴器購入助成に関し、市の考えを伺いたい。

福祉課長 武井 学

**答**

高度・重度難聴者は、申請が交付されるため、補聴器を購入する際に公費による助成の対象となる。この制度とは別に、県内に住む18歳未満の軽度・中等度難聴者については、県と市町村による助成制度があるが、18歳以上については、現在、国・県の補助事業がない状況である。全年齢を対象とした、軽度・中等度難聴者への補聴器購入助成制度の導入については、今後、先進自治体の状況を見ながら研究していく。なお、軽度・中等度難聴者が補聴器を購入する際、医療費控除の対象になる場合があるため、医師や補聴器販売店に相談いただきたい。

〈その他の質問〉

○ケア労働者の処遇改善事業について

○日川地区一町田中区の水路整備事業について

○下水道料金について



▲補聴器



木内健司 議員  
公明党

**問**

公共交通利用通学者支援補助制度について

本制度は、人口の流出を防ぐことに加え、県内就職情報の提供により、総合戦略の掲げる定住促進を図ることを目的としており、単なる経済支援ではなく、転出抑制への効果を検証するための実証事業として時限的に行われてきた事業である。

①どのような検証結果が得られたのか。②本事業に代わる新たな地方創生施策を講じる考えはあるのか。③改めて本事業を継続する考えはないのか。

政策秘書課長 日野原大城

**答**

①本制度が最終的に目指す「卒業後の若年層の市内定着」という目標については、今後、本市が期待する今以上の成果を得ることは難しいとの判断から、今年度末で事業を終了するとの考えに至った。②県内への就職を希望するものの、学生が希望する職種や

企業等が「県内に見つからなかった」といった声もあることから、こうした現状も、若年層における県外転出の要因の一つと考えられる。このため、社会構造の変化を的確に捉え、卒業後も市内に住み続けてもらえるよう、県や周辺自治体との連携も図るなど工夫をし、費用対効果の高い新たな地方創生施策を積極的に講じていきたいと考えている。③2月定例県議会で事業延長が表明されたことに加え、市民からも事業延長の要望をいただいていることから、改めて事業の目的達成により近づく形での事業構築との観点から、本事業に係る今後について検討していく。

〈その他の質問〉

○誰一人取り残さないデジタル化の推進について

○窓口業務のデジタル化などについて

○キャッシュレス決済導入促進について



## 一般質問



三枝正文 議員

新翔会

**問** 旧保健農園ホテル・フフ山梨の今後について

旧保健農園ホテル・フフ山梨の施設活用に向けた内覧会が開催され、その後、公募及び事業者選定審査が行われた結果、優先交渉権者に「日本開発株式会社」が決定した。

①「日本開発株式会社」の会社概要とオープンに向けたスケジュールについて。②当該事業者の計画が他と比べて優れている点について。③老朽化も進んでいる施設の改修整備等について。④温泉掘削を試みるとのことだが、掘削費用や権利関係等の取り決めについて。⑤地元からの要望等について。

観光課長 角田弘樹

**答**

①横浜市に本社があり、資本金5000万円、商業施設等の活用企画、賃貸仲介等を主な業務としている。また、本市に対し多額の寄附をいただいている

アポーグループの傘下であり、本市にもゆかりのある事業者である。スケジュールは、施設の大規模改修等を計画しており、1年後のオープンを目指すとのこと。②フフの立地の優位性を生かせる計画であり、温泉掘削の提案など、地域の活性化と本市の発展に大きく寄与するものと期待できること、また十分な意欲が感じられることである。③経年劣化による100万円以上の躯体部分の修繕は市が負担し、これ以外のアップグレード部分等については事業者の負担とすることで、協議を進めている。④事業者資金で掘削・維持管理を行い、契約期間中の権利関係は事業者に帰属するが、契約終了時点で、温泉権及び温泉利用に係る施設は市に帰属する内容で、現在協議を重ねている。⑤温泉の地域への開放と、環境を守るための排水処理などの要望をいただき、これら要望を事業者に伝えるところである。

### その他の質問

- フрутツパーク株式会社の方ルート公園指定管理再挑戦について
- 少子化対策としての結婚相談活動について
- サイバー犯罪対策について



武井寿幸 議員

新翔会

**問** 旧山梨市役所跡地に係る活用策について

①昨年実施された旧山梨市役所跡地のサウンディング調査結果について。②新たな活用策が具体的に決定されるまでのスケジュールについて。

市長 高木晴雄

**答**

①駅から比較的近く、周辺環境にあるため、多くの可能性があるとの評価をいただいた。しかし、跡地に適した事業計画について、現状では選択肢が幅広いため、最終的なビジョンや方向性の絞り込みなど、諸条件の整理が市において必要であること、市としての方向性が定まっていしないと民間事業者として具体的に提案することは難しいといった意見もいただいた。②跡地活用検討委員会において、市民アンケート結果などを踏まえた上で活用策の検討を進め、本年8月頃には中間報告を示したいと考えている。その後、活用の方向を絞る中で、令和4年度

**問** 本市における介護保険事業の現状と課題について

①介護者支援の取り組み状況について。②介護離職などの介護者の悩みへの支援体制について。

介護保険課長 戸泉俊美

**答**

①医療と介護の連携推進拠点である「サポートやまなし」などにおいて、要介護高齢者の自立支援や重症化予防についての課題を整理し、具体的な対応策を検討して支援・予防に繋げている。また、認知症サポーターの養成や、ご家族の様々な悩みに寄り添うことができる認知症カフェ「ほっとスペース事業」なども実施している。②介護離職のような事態にならないよう、地域包括支援センターが中心となり、ケアマネージャーや各介護事業所と調整する中でご家族との相談を行い、より良い介護サービス等の提供に努めている。

### その他の質問

- 成年後見制度の利用促進と中核機関について
- 本市における重層的支援体制整備事業の取り組みについて



▲旧市役所跡地



萩原弥香 議員  
公明党

**問** 不妊治療費等助成事業について

本年4月より不妊治療の保険適用が始まり、1か月の自己負担額に上限を設ける高額療養費制度も活用できることになる。本市では更なる助成拡充と、不育症治療への助成を新規事業に加えた。そこで、この度用意された「妊活応援事業」の内容について、詳細を伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** 4月から不妊治療が保険診療の適用対象となるが、年齢や回数等の条件に制限があり、対象外となる方もいるため、既存助成事業の対象範囲や助成額を拡充する。内容は、本年4月1日以降、申請回数の制限を設けず、1年度あたり30万円を上限額として、助成する。更に新規事業として、不育症検査に5万円、治療費に15万円を1年度あたりの上限額として助成し、妊活を応援していきたい。

たいと考えている。

**問** コロナワクチン接種の体制と推進について

昨年12月より開始されている3回目のワクチン接種について、改善と工夫をされた体制準備は、市民から高く評価されている。そこで、追加接種により免疫反応は活性化することの認識は広がっているが、3回目に違う種類のワクチンを選択する「交互接種」への正しい情報と有効性について伺いたい。

健康増進課長 矢崎貴恵

**答** 厚生労働省の調査結果によると、1、2回目にファイザーワクチンを受け、3回目にモデルナワクチンを受けた場合は、3回目接種前と後の抗体値を比較すると67・9倍、3回ともファイザーワクチンの場合は54・1倍となり、交互接種によって抗体値が高まる

ことが報告されている。自分自身を守り、また新たな変異株に備えるためにも、ワクチンの種類にこだわらず、速やかに3回目の接種を行うことが重要である。

〈その他の質問〉

○給食センター

における食品

ロス削減等について



飯島力男 議員  
尚志会

**問** 笛吹川フルーツ公園公共区域の指定管理者の公募に向けた取り組みについて

①次期指定管理者公募に対するフルーツパーク(株)の考えについて。  
②施設管理方針を示す事業計画書の作成に関し、専門的な知識と人員体制の強化は不可欠であると考えるが、市によるバックアップ体制について伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** ①前回の敗退原因を再度検証し、コンサルタント業者や関係者と協議を重ね、提案書の作成を行っている。市をはじめ、市商工会、JA等出資会社のサポートも受ける中で、社員一丸となつて指定管理奪還を目指して取り組んでいる。

②民間での豊富な経営経験を持った現社長を招聘し、更に事業計画策定についての確かな助言や提案ができるよう、過去にフルーツパーク(株)へ出向し、公共区域の管理運営を経験した職員を派遣している。

遣している。

**問** 活性化農道の整備計画について

①八幡地区と岩手地区を結ぶ旧畑総38号線の整備に関し、県の活性化農道整備事業として計画しているとのことだが、来年度どのように着手に向けた取り組みを行うのか。  
②来年度以降、着実に事業を行うため、地元との推進体制はどのように考えているのか。

農林課長 中村裕機

**答** ①昨年11月に公共事業評価を受け、来年度の事業採択が見込まれるため、当初予算に農道整備に必要な調査費用等の事業負担金を予算計上した。この路線の一日も早い事業着手へ向け、事務を進めているところである。

②関係区長、農業委員、地区関係者などにより協議会を立ち上げ、岩手・市川地区相互間の調整を図り、事業主体である県及び市で連携を図る中で、早期着手に向け取り組んでいきたいと考えている。

〈その他の質問〉

○旧小学校跡地有効活用について

○東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウンとしての今後の取り組みについて

○旧小学校跡地有効活用について

○東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウンとしての今後の取り組みについて

## 総務常任委員会

### 付託議案

- 議案第2号 山梨市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について
- 議案第3号 山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び山梨市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第4号 山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について
- 議案第8号 山梨市個人情報保護条例及び山梨市特定個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分
- 議案第20号 令和4年度山梨市国民健康保険特別会計予算
- 議案第21号 令和4年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第22号 令和4年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算
- 議案第31号 山梨市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について

### 総務常任委員会

- 村田 浩 ○木内 健司
- 藤巻 豊彦 古屋 弘和
- 三枝 正文 飯島 力男

○「議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

**問** 歳入1款市税のうち、市たばこ税について、近年は健康志向でたばこを吸う人が少なくなっているが、新年度予算において、市たばこ税を増額見込みとした理由を伺いたい。

**答** 令和3年10月にたばこ税が増税され、近年は健康志向のため、たばこを吸わない人も多くなっているが、本年度の歳入状況を見る中では、増税の影響が大きいものと見込み、増額している。

**問** 歳出2款総務費のうち、まちづくり協働事業経費について、市民提案型まちづくり支援事業については事業に対する補助要綱の見直しを行ったとのことだが、内容について伺いたい。

**答** 旧要綱では、事業継続年数助限度額は1事業10万円以内であ

る。また、事業を5年間継続して実施する場合は、うち1か年度のみ補助限度額を40万円以内で補助するものであった。新要綱では、継続的にまちづくりの事業が行えるよう、補助額については10万円を上限としたが、継続年数及び交付回数に制限を設けないこととした。5年以内の補助額は減ったが、多くの団体に長く事業を継続してもらえよう見直しを行ったものである。

**問** 歳出2款総務費のうち、地方創生経費について、来年度予算にLPWA関係の通信費委託料が予算計上されているが、今後LPWAをどのような分野で活用していく考えなのか伺いたい。

**答** 現在は、農業ビニールハウスなど、圃場環境の異常検知センサーをはじめ、河川水位や急傾斜地の土砂崩落検知センサー、また、高齢者宅に設置した環境センサーにより、農業分野、防災分

野のほか、福祉分野における高齢者の見守り実証も実施している。LPWAの活用については、災害対策や福祉分野への取り組みを進めているが、今後は観光分野での活用にも広がっていきたいと考えている。

**問** 歳出2款総務費のうち、財産管理経費について、高濃度PCB廃棄物の処理について、1470万円の費用が計上されているが、内容を伺いたい。また、今後は低濃度の処理も求められてくると思うが、低濃度PCBの処理計画も伺いたい。

**答** 高濃度PCB廃棄物の処理については、国の基準で令和4年度末を期限に処分を求められている。また、処分する際も法律で決められた北海道室蘭市の指定処分場において処理を行わなければならないため、運搬費や処分費など必要な経費を計上した。また、低濃度PCB廃棄物は、令和9年

までに処分を求められており、特に公共施設では、キュービクルの受電装置の安定器等に使われているケースが多いため、令和4年度、5年度に調査し、期限内の処分を計画している。なお、公共施設の高濃度PCB廃棄物の処理については、令和4年度末までに全て完了する予定である。



▲総務常任委員会での審査の様子

建設経済常任委員会

付託議案

- 議案第6号 山梨市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分
- 議案第23号 令和4年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
- 議案第26号 令和4年度山梨市活性化事業特別会計予算
- 議案第27号 令和4年度山梨市水道事業会計予算
- 議案第28号 令和4年度山梨市簡易水道事業会計予算
- 議案第29号 令和4年度山梨市下水道事業会計予算

建設経済常任委員会

- ◎星野 洋 ○小野 鈴枝
- 矢崎 和也 遠山 雄二
- 萩原 弥香 武井 寿幸

○「議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

**問** 歳出6款農林水産業費のうち、やまなし産地パワーアップ事業の詳細を伺いたい。

**答** やまなし産地パワーアップ事業は、農業者個人に、ぶどう用簡易雨除けのトンネルメッシュ等の高収入の作物栽培体系へ転換を図るための施設整備に対し、2分の1の補助を行うものである。なお、産地計画で収益を10%上げるなどの条件がある。

**問** 歳出7款商工費のうち、商工振興費について、販路開拓支援及び専門家派遣支援による中小・小規模企業支援事業費補助金に63万円を計上しているが、市として、この予算で足りると考えているのか伺いたい。

**答** 中小・小規模企業支援事業費補助金の63万円の内訳とし

て、商工会が行う販路開拓事業などにより、展示会等に出店した事業者に対する販路開拓支援として30万円、事業者への専門家派遣事業を行う商工会への専門家派遣支援として33万円を計上している。商工会の自主財源による支援事業もあるため、現状とすると、販路開拓支援と専門家派遣支援の63万円の予算で対応できるものと考えている。

**問** 歳出8款土木費のうち、道路建設改良費について、市単独事業による市道改良工事として、大野地内市道11019号線に500万円計上しているが詳細を伺いたい。

**答** 大野地区にある、フルーツ山梨農業協同組合加納岩中央共選所の北側市道について、地元から「道



▲建設経済常任委員会での審査の様子

路が屈曲し、非常に見通しが悪い上に、共選所の統廃合で通行車両が多くなり危険である。」との改善要望を受けていた市道の改良工事を行うための予算である。

**問** 歳出8款土木費のうち、都市計画総務費について、アザレアタウン土地区画整備事業調査及び促進事業調査として、4900万円余を委託料として計上しているが、調査の目的と内容について伺いたい。

**答** 4900万円余の調査委託の目的は、令和4年度は組織化を支援し進めていくことと、事業プランを作成し、地権者に示すことが出来るようにしていくことが最大の目的である。

そのうち委託業務については、まず、事業計画案の作成という事で、現地調査や測量など、データを集めながら事業計画案を作成し、準備組合、委員会の設立を目指していく。

**問** 歳出8款土木費のうち、住宅管理費について、若者定住促進住宅の基金積み立てとして96万円を計上しているが、詳細を伺いたい。

**答** 若者定住促進住宅に入居し、市内に住居を構え退去した方に対して祝い金を支給しているが、住宅使用料の一部を基金に積み立て、その資金としている。

※現地調査として、山梨市駅周辺地区都市構造再編集中支援事業予定箇所、及び北原畑地帯総合整備事業箇所の視察を行った。



▲山梨市駅周辺地区都市構造再編集中支援事業予定箇所の視察の様子

教育民生常任委員会

付託議案

- 議案第5号 山梨市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 議案第7号 山梨市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例について
- 議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分
- 議案第20号 令和4年度山梨市国民健康保険特別会計予算
- 議案第21号 令和4年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第24号 令和4年度山梨市介護保険特別会計予算
- 議案第25号 令和4年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算
- 議案第30号 令和4年度山梨市病院事業会計予算
- 議案第31号 山梨市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について
- 議案第32号 令和3年度山梨市一般会計補正予算(第11号)

教育民生常任委員会

- 岩崎 友江 ○深沢 敏彦
- 土屋 裕紀 宮川 真有
- 糠信 平 向山 輝

○「議案第19号 令和4年度山梨市一般会計予算関係付託部分について」

**問** 歳入17款寄附金のうち、教育事業費寄附金について、教育ゆめ基金の寄附金について、寄附者に対して基金の活用状況の報告や、児童からのビデオレターといったような謝意を伝える手段について検討しているか伺いたい。

**答** 教育ゆめ基金については、令和3年度はつつじ幼稚園の英語教育推進のため、主に大型モニターやパソコンの購入に使用し、寄附者にもご理解をいただいている。お礼については、しっかりと謝意を伝えさせていただきたく考えている。

**問** 歳出3款民生費のうち、重層的支援体制整備事業経費について、支援を受ける対象となるのはどのような方か伺いたい。

**答** 障害者、生活困窮者、高齢者や若年層を問わず、支援を

必要としている方全てである。複数の支援が必要な方については、複数の課が関わることになるため、各課の調整を行う担当を設置することで、情報を共有しながら適切な支援を進めていくものである。

**問** 歳出10款教育費のうち、体育施設指定管理経費について、指定管理となっている体育施設の修繕について、予算措置の考え方と、財源について伺いたい。

**答** 体育施設は老朽化が進んでおり、修繕を必要とする箇所が多くある。利用者が安心して施設を利用できるように、修繕については優先順位をつけ、緊急性が高いところから実施している。財源については、30万円未満の軽微な修繕は指定管理者が実施し、30万円以上の修繕は市が実施する契約となっている。

○「議案第24号 令和4年度山梨市介護保険特別会計予算について」

**問** 歳出1款総務費のうち、一般管理経費について、山梨市シルバーハウジング外出支援サービス事業に関して、対象者及び予算について伺いたい。

**答** 対象者は、東山梨ぬくもり団地シルバーハウジングの入居者、及び東山梨ぬくもり団地に入居している75歳以上の高齢者、非課税世帯のみとし、事業費は341万5000円を計上している。現在実施しているシルバーハウジングの生活支援サービスを拡充する形で、外出支援サービスの導入を令和5年度末まで実証事業として実施し、市の公共交通施策に反映するものである。

※要望事項として

①コロナ禍での校庭の利用について、現在、コロナの影響で児童による校庭の利用が制限されているが、休日には一般の利用者が利用していることから、不公平だという声が多く聞かれる。また、学校ごとに利用制限が違うという実態があるため、全ての人が平等に施設を利用できるようにマニュアル作りや、ルールの明確化について検討するよう要望する。

②委員会の円滑な進行について、議案の説明に当たっては、基本的に課長から説明をいただくが、より詳しい説明が必要な場合には、出席している担当説明員が積極的に答弁するよう要望する。加えて、議案中の主となるものについては、分かりやすい説明資料を提出されるよう要望する。



▲教育民生常任委員会での審査の様子

# 議会活動日誌

## 3月

- ・令和4年3月定例会（2月24日～3月24日）
- ・議会運営委員会（7日、23日）
- ・議員全員協議会（7日、23日）
- ・令和3年度山梨市中小企業労務改善協議会  
「永年勤続優良従業員表彰式」（25日）
- ・議会事務局発令式（31日）



## 4月

- ・特別職（副市長・教育長）任命式（1日）
- ・議会事務局併任・解任発令式（1日）
- ・「第27回万葉うたまつりとホテル観賞会」  
実行委員会総会（7日）
- ・第267回山梨県市議会議長会定期総会（20日）
- ・山梨市駅南口広場完成記念式（24日）
- ・第38回巨峰の丘マラソン大会実行委員会（25日）
- ・議会運営委員会（26日）
- ・議員全員協議会（26日）
- ・議会だより編集委員会（26日）
- ・第88回関東市議会議長会定期総会（27日）
- ・「西沢溪谷」山開き及び山岳指導所開所式（29日）

## 5月



- ・山梨市水防協議会委員委嘱式及び  
令和4年度山梨市水防協議会（24日）
- ・議会運営委員会（27日）
- ・議員全員協議会（27日）
- ・令和4年度春の観光地環境美化活動（30日）
- ・令和4年6月定例会（5月31日～6月28日）

### 議会を傍聴される方へのお願い

傍聴される際は、下記事項をお守りください。

- ①体温チェック、アルコール消毒、マスクを着用してご入場ください。
- ②携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードへの切り替えをお願いします。
- ③議場内での撮影・録音はご遠慮ください。
- ④体調が優れない方は、傍聴をご遠慮ください。

※山梨市議会では、感染症対策として、傍聴席の座席数を一部制限しています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



### 6月定例会開催予定

- 5月31日(火) 本会議(開会)
- 6月16日(木) 本会議(代表質問)
- 17日(金) 本会議(一般質問)
- 20日(月) 常任委員会
- 21日(火) 常任委員会
- 22日(水) 常任委員会
- 28日(火) 本会議(閉会)

※全日程午前10時から開会予定

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



### 編集後記

議会だよりの役割は、議会でのどのような議論がされたのか、その経緯を分かりやすく市民の皆様へ報告することにあると考えます。しかし、審議内容を詳細にお伝えすることは、限られた紙面では充分とは言えません。少しでも議会に対して興味を持っていただき、傍聴や議会放映を見るきっかけづくりになればと思います。

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

村田 浩

### 議会だより編集委員会

- |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 委員  | 委員  | 委員  | 委員  | 委員  | 委員  |
| 長   | 長   | 長   | 長   | 長   | 長   |
| 副委員 | 副委員 | 副委員 | 副委員 | 副委員 | 副委員 |
| 員   | 員   | 員   | 員   | 員   | 員   |
| 星野  | 土屋  | 矢崎  | 古屋  | 岩崎  | 村田  |
| 洋   | 裕紀  | 和也  | 弘和  | 友江  | 浩   |